

2017年 12月 治験審査委員会
会議の記録の概要

地方独立行政法人 大阪府立病院機構

大阪母子医療センター

2017年12月5日作成

開催日時 開催場所	2017年12月4日（月）16時33分～16時47分 中央会議室
出席委員名	木内惠子、川田博昭、位田忍、光田信明、井上雅美、鈴木保宏、岡本伸彦、山本勝輔、藤田敬子、福寿祥子、大庭毅、志知道博、佐保美奈子
議題及び 審議結果を含 む主な議論の 概要	<p>【1】 新規申請に関する審議 なし</p> <p>【2】 治験の継続に関する審議</p> <p>議題1 「ユーシービージャパン株式会社の依頼による部分発作を有する小児患者を対象とした Lacosamide(SPM927)の長期継続投与試験（第Ⅱ相試験）」（依頼者：ユーシービージャパン株式会社 / 研究段階：第Ⅱ相） (内容)：安全性情報に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題2 「エーザイ株式会社の依頼による小児のてんかん患者を対象とした E2007 の第Ⅲ相試験」 (依頼者：エーザイ株式会社 / 研究段階：第Ⅲ相) (内容)：安全性情報に関する報告、治験実施計画書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題3 「セレンの補充を必要とする患者を対象とした FPF3400 の長期投与試験－多施設共同オープン試験－」 (依頼者：藤本製薬株式会社 / 研究段階：第Ⅲ相) (内容)：治験実施計画書別紙の改訂、重篤な有害事象に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p>

	<p>議題 4</p> <p>「ミトコンドリア病患者（Leigh 脳症）を対象としたピルビン酸 Na と プラセボとのランダム化二重盲検比較試験-臨床第 II 相試験-」</p> <p>(依頼者:医師主導 小児神経科 最上 友紀子/ 研究段階 第 II 相)</p> <p>(内容) : モニタリング報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p>
	<p>審議結果：承認</p>
	<p>議題 5</p> <p>「ミトコンドリア病患者（Leigh 脳症）を対象としたピルビン酸 Na の 長期投与試験」</p> <p>(依頼者:医師主導 小児神経科 最上 友紀子/ 研究段階 第 III 相)</p> <p>(内容) : 分担医師・協力者リストの改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p>
	<p>審議結果：承認</p>
	<p>議題 6</p> <p>「フェリング・ファーマ株式会社 FE999901・妊娠末期の子宮頸管熟化不全・第 III 相試験(000262)」</p> <p>(依頼者: フェリング・ファーマ株式会社 / 研究段階: 第 III 相)</p> <p>(内容) : 重篤な有害事象に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p>
	<p>審議結果：承認</p>
報告事項	<p>「ミトコンドリア病患者（Leigh 脳症）を対象としたピルビン酸 Na と プラセボとのランダム化二重盲検比較試験-臨床第 II 相試験-」</p> <p>(依頼者: 医師主導 小児神経科 最上 友紀子/ 研究段階 第 II 相)</p> <p>・治験分担医師・協力者リストの改訂</p>
特記事項	

承認：治験審査委員会 委員長 木内 恵子